

+ 成田赤十字病院広報誌

ふれあい

+
第7号
2005.4

〒286-8523 千葉県成田市飯田町90-1
TEL 0476(22)2311(代) <http://www.narifasekijyuji.jp/>



負傷者44名を受け入れ



直後、床に落とされ
乗客、恐怖にとわばる



— 航空機乱気流事故に対応 —

航空機乱気流事故の対応について

平成17年3月28日（月）18時11分頃、三宅島付近の太平洋上空を飛行中の台北発成田行きエバー航空（台湾）2196便（乗員16名、乗客251名）が乱気流に巻き込まれ、18時30分頃、成田国際空港に緊急着陸しました。

発生当初、「16名の傷病者が発生しているため、受け入れが可能であるか」との一報が成田市消防本部からあり、当院では、各セクションにおいて時間外勤務をしていた職員を中心とし、受け入れの準備を開始。

その後、非常呼集及び自主参集の職員も加わり、診療や検査、薬剤業務や医事業務はもとより、降りしきる雨の中での救急車両の誘導、マスコミへの対応、消防機関との連絡調整などに奔走しました。

結果的には、44名の傷病者（軽傷者43名、中等症1名）を受け入れ、全ての対応が終了したのは、時計が回った午前1時でした。

以下は、今回の対応の時系列となります。

3月28日	：25 県警本部刑事部第一機動捜査隊 乗客事情聴取のため来院
18：28 成田市消防本部から「乱気流による負傷者16名受入可否であるか」の連絡あり	：25 成田消防救急車1台到着
：30 病院より日本赤十字社千葉県支部あて乱気流による負傷者の搬送の可能性がある旨連絡。	：30 プレス第1回発表
：40 院内各セクションの職員へ応援要請	：40 治療終了の患者様は整形外科前の待合いで待機を決定
：55 成田国際空港株式会社（N A A）消防センターより電話連絡 「台北発エバー航空2196便、乱気流による負傷者20名が発生、18：29着陸した」	：45 成田消防救急車1台、山武消防救急車1台到着 39名の受け入れ確認
19：14 全日空（A N A）より電話 「エバー航空2196便、乗客30名が負傷。うち1名が出血。搬送するが受入は可能であるか」	：50 成田消防救急車2台、富里消防救急車1台到着 21：15 プレス第2回発表
：15 当院受け入れ準備完了 重傷者は救急室、他は放射線科前を治療エリアとして使用を決定	：25 日本赤十字社千葉県支部救護福祉課職員1名 応援のため到着 第3回最終プレス発表
：20 A N Aより電話 「負傷者が20～40名程度発生。負傷者の内訳は不明」	：35 消防隊業務終了
：38 A N Aへ電話 受入OK	22：55 パスポート・荷物引き渡し開始
：50 成田消防救急車2台到着	3月29日
20：02 成田消防救急車1台、N A A救急車1台到着	0：07 台湾大使館員到着
：15 N A A救急車1台到着。 N A A職員 応援と情報収集のため来院	：55 連絡乗務員を除き、乗務員が離院し、終了
：20 日本赤十字社千葉県支部あて現状報告	

◎参考

【対応職員 51名】

医師	8名
看護師	15名
事務職	14名
薬剤師	7名
放射線	7名

リハビリテーション科業務の概要

リハビリテーション課長 石 井 誠 一



「リハビリテーション科」の主な業務は、「理学療法」「作業療法」により患者様方の速やかな機能回復のお手伝いをすることです。

当科では、リハビリテーション専門医の指導の下、理学療法士・作業療法士等の専門スタッフが、

発症（受傷）および手術直後の早期リハビリテーションに取り組んでいます。

脳卒中、骨折、交通外傷等対象となる患者様は多く、理学療法室・作業療法室ばかりでなく、病室にも積極的に出向いて、それぞれに適した治療・訓練・指導を行っています。

最近の救急医療の発達はめざましく、後遺症の軽減、入院期間の短縮は確実に進んでいます。「リハビリテーションは経過が長く患者様本人の根気が大切」との認識も耳にしますが、やはり早期治療・早期回復がこれからの目標になると思います。

このような状況から、当科では（退院後の指導を含めた）入院中心の業務を行っており、外来を希望される患者様には、近隣の他の医療機関を紹介させていただいています。「病診連携」という言葉の通り、大きな病院は入院中心、外来は開業医中心との流れに添った対応をさせていただいています。

これからもスタッフ一同、患者様に喜んでいただけることを大きな励みに、より良いリハビリテーション医療をめざして努力しようと思います。



安全な医療提供を目指して

医療安全対策室 看護師長 荒 木 真知子

当院では、患者様が安心して受診して頂くために、「安全な医療を提供するための10の要点」を以下のとおり作成いたしました。

今後、職員一同、医療の質の向上と安全な医療の提供を目指してまいります。

1 安全文化

安全の文化はみんなで作るもの 作って周知 知って徹底

2 対話と患者参加

地域に広がる安全医療 共に目指すは健康の輪

3 問題解決型アプローチ

良く確認 同じ間違いもうしない

4 規則と手順

処置前に規則の確認 手順の見直し

5 職員間のコミュニケーション

チームワークで明るい職場

6 危険の予測と合理的な確認

十分な確認会話で事故防止

7 自己の健康管理

うがい手洗い忘れずに 快眠 快調 笑顔の挨拶

8 技術の活用と工夫

活用しよう みんなの技術と個々のアイディア

9 与薬

指差し確認最後によし！

10 環境整備

無駄をなくしてすっきり作業

成田赤十字病院 外来担当医表

診療受付時間 8：30～11：00（自動再来受付機による再診受付は7：00から）但し形成外科は12：30から

（平成17年4月1日現在）

診療科目			月	火	水	木	金	土（第1・3・5）
内科	①	初診	柳沢孝夫	松尾 哲	尾世川正明	小方信二	蓮沼桂司	藤森 新島 森尾
	②		森尾比呂志	青埴信之	脇田 久	新島真文	松浦康弘	倉本 志賀 江渡
	③	初回再診	重田文子/倉本充彦	平栗雅樹	櫻田正也/江渡秀紀	松浦康弘/森尾比呂志	平栗雅樹/山根天道	平栗 木下で交代
	⑬		午後 志賀 孝	第1・3小方信二/第2・4・5尾世川正明			藤森義治	
	⑤ 総合 1	再診（予約）	山本麻衣/川村良一	玉置奈緒子/石塚広司	柳沢孝夫	尾世川正明	竹田勇輔/万代恭文	〈訪問〉
	⑥ 総合 2		加藤慶三	遠藤哲也（波多野 将）	森尾比呂志	（膠原病）柳沢孝夫	下斗米英史	尾世川正明
	④ 血液内科		青埴信之	脇田 久	松浦康弘	脇田 久	脇田 久	柳澤孝夫
	⑧ 消化器内科		小方信二	伊能崇税	福田和司	鹿島 励	木下真子	指定患者のみ
	⑨ 呼吸器内科		新島真文	江渡秀紀	新島真文	（喘息外来）平栗雅樹	重田文子	
	⑩ 循環器内科		尾世川正明	寺沢公仁子	吉村将之（村山太一）	志賀 孝	藤森義治	
	⑪ 腎臓内科		蓮沼桂司	大橋弘文		（糖尿病）松尾 哲	倉本充彦	
	⑫ 糖尿病内科（午後）		山根天道	櫻田正也	松尾 哲	山根天道	櫻田正也	交代制
	救急外来	午後	下斗米英史（平栗）	山本佳乃子（森尾）	竹田勇輔	山本麻衣	石塚広治（森尾）	交代制
	人間ドック	午後	玉置奈緒子（平栗）	元山天佑	川村良一	万代恭文	永田 豊（森尾）	
	糖尿病教室	午後	松岡祐之	蓮沼桂司	蓮沼桂司	伊能崇税	松岡祐之	蓮沼桂司/伊能崇税
		午後	松尾 哲/櫻田正也					松尾 哲/櫻田正也
		初診・再診	大多和 哲	伊藤勝彦	石井隆之	清水善明	西谷 慶	近藤英介
		再診	小川 清	伊藤勝彦	伊藤勝彦	小川 清	大多和 哲	藤森俊彦
			藤森俊彦/神谷潤一郎	清水善明	横山元昭	西谷 慶	近藤英介	
心臓血管科		初診・再診		砂澤 徹・岡山尚久		砂澤 徹・岡山尚久		
整形外科		初診	喜多恒次	斉藤正仁	三枝 修	板橋 孝	小泉 涉	鈴木崇根・林 浩一
		再診	三枝 修・小泉 涉	喜多恒次・板橋 孝	斉藤正仁・小泉 涉	三枝 修	喜多恒次	小泉 涉・喜多恒次
小児科		初診・再診	眞山和徳・野口博史	眞山和徳・五十嵐俊次	野口博史	角南勝介	野口博史	第1・3・5 角南勝介
			角南勝介・渡邊智之	鈴木伸代	野口 靖・関匡大	渡邊智之・鈴木伸代	五十嵐俊次・関匡大	第1・3・5 鈴木伸代
	特殊外来（要予約）	午後	第1～4（予防接種） 交代制	（乳児健診） 交代制	（内分）眞山和徳 （血液）五十嵐俊次 （血 液）角南勝介 （循環器）交代制 第4（発達）野口博史	（内分）渡邊智之 （血液）五十嵐俊次 野口 靖 第4（神経）杉田克生		第1・5 五十嵐俊次 第3 渡邊 智之
脳神経科		初診・再診	柴橋博之	中村道夫	加藤 誠	五十嵐琢司 国保能彦（第3）	柴橋博之	加藤 誠
産婦人科	婦人科	初診	田中 圭	小幡新太郎	第1・3・5宮内 修/第2・4版本建彦	上杉健哲	杉田達哉	山地沙知
	産科	再診	小幡新太郎	田中 圭・山地沙知	上杉健哲・宮内 修・版本建彦	杉田達哉	坂本建彦	交代制
	特殊外来（要予約）	午後（土曜午前）	坂本建彦	宮内 修	杉田達哉	小幡新太郎	山地沙知	
眼科		初診・再診	田中 圭・他 （腫瘍）	小幡新太郎・他 （ハイリスク）	宮内 修・他 （ハイリスク）	上杉健哲 （KSP）	杉田達哉・他 （不妊・内膜症）	田中 圭・他 （腫瘍）
			渡部美博	交代制	交代制	渡部美博	渡部美博	交代制
耳鼻咽喉科		初診・再診	植村明弘・津田可奈			杉山正和・津田可奈	植村明弘・杉山正和	
			根本俊光	佃 朋子	初診紹介患者のみ	根本俊光	佃 朋子	初診・指定患者
皮膚科		初診・再診	橋 昌利・土井勝之	大学医師		土井勝之	土井勝之	
			末廣敬祐	末廣敬祐	手術日	末廣敬祐	真鍋恵津子	初診・指定患者
泌尿器科		初診・再診	高橋真理	寄藤和彦		高橋真理	寄藤和彦	
			大木健正	大木健正・中町 裕	大木健正	大木健正	中町 裕	吉田一樹
神経内科		初診	第1・3尾昌孝/第2・4・5小泉智恵	松本精宏	真鍋恵津子	山本香織	松野大輔	
		再診	小林 誠	小松幹一郎	吉川由利子	島田 斉	片山 薫	大飯啓史
	特殊外来（予約制）	再診のみ 13：30～	片山 薫	吉川由利子	小林 誠	片山 薫	小松幹一郎	片山 薫
精神科		初診				特殊外来（バーキンソン病） 吉川由利子	島田 斉	
		再診	斎賀孝久	赤田弘一	佐藤茂樹	須山 章	平野恵子	須山 章
放射線科		初診・再診	赤田弘一/平野恵子・須山 章	佐藤茂樹・小池 香	斎賀孝久/須山 章・平野恵子	佐藤茂樹・斎賀孝久	赤田弘一・須山 章	赤田弘一/佐藤茂樹/平野恵子/斎賀孝久
			大学講師 （尾形 均）		岡田淳一	大学講師 （磯部公一）	岡田淳一	
麻酔科		初診・再診 8:30～11:00	岡田淳一			江澤里花子		木島正人
口腔外科		初診・再診	村野彰行	村野彰行	村野彰行	村野彰行	村野彰行	村野彰行
			林 幸雄	林 幸雄	林 幸雄	林 幸雄	林 幸雄	林 幸雄
形成外科		初診・再診	黒木知明		黒木知明		黒木知明	
		12：30～	窪田吉孝・小泉智恵		窪田吉孝・小泉智恵		窪田吉孝・小泉智恵	
呼吸器科		初診・再診	斎藤幸雄		斎藤幸雄			

※内科①～⑬は診療室の番号です

基本理念・基本方針

【基本理念】

- ・医療の質の向上、安全な医療の提供に努めます
- ・患者様の権利、医療人としての倫理を守ります
- ・患者様中心の「こころあたたかい医療」の実践に努めます

【基本方針】

- ・地域の皆様から信頼される病院を目指します
- ・救急医療の充実、より高度な医療の提供に努めます
- ・地域の医療機関とのより一層の連携（病診連携、病病連携）に努めます

患者様の権利

私たちは、患者さまの権利を尊重し、最善の医療の提供に努めます。

1. あなたの尊厳を守ります。
2. 適切な医療を受ける権利を尊重します。
3. 診療についての十分な情報、説明を受ける権利を尊重します。
4. 自分自身の治療について自分で決定する権利を尊重します。
5. あなたのプライバシーが守られます。